

# 一般質問発言通告書

発言順位 16番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 4年 6月 7日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 3番 村田 耕一

|        |  |
|--------|--|
| 質問事項 1 | 三島駅南口東街区再開発事業のこれから   |
| 具体的内容  | <p>令和4年5月31日に三島駅南口東街区A地区市街地再開発組合の設立が認可された。この事業は都市再開発法に基づく法定事業であるが、主な3つのステップである①都市計画決定②組合設立認可③権利変換計画認可のうち2つが完了した。そこで今後のスケジュールと事業の見通しについて見解を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 この認可申請に際して1月28日に提出した書類とその後追加提出要求で提出した書類の内容を伺う。</li><li>2 追加提出書類を含めて慎重に審査されたうえで組合設立が認可されたということで良いか。</li><li>3 今後の地盤調査、実施設計、権利変換計画作成のスケジュールを伺う。</li><li>4 令和4年1月での事業費と市の負担額が示された収支について、県に提出した事業計画書の中の資金計画書として出されている収支と同じだが、これはこれからの建設費等の高騰を見込んでの収支なのか、再開発事業補助金の詳細についての検証は済んだ数字と理解するが大丈夫か、また市の負担額は原則変わらないと考えてよいか。</li><li>5 事業計画、立地適正化計画、社会資本総合整備計画は整合しているか。</li><li>6 実施設計を進める中でさらなるボーリング調査が行われると思うがその結果の説明を求めるがいかかがか。</li><li>7 西街区において溶岩掘削し直設基礎での工事が行なわれたがその後地下水位の上昇や変化があるか。</li></ol> |
| 質問事項 2 | コロナ禍やこれからの生活課題への支援について   |
| 具体的内容  | <p>日銀が発表した、2022年4月の国内企業物価指数は前年比+10%、輸入物価指数は前年比+44.6%となっており、この上昇傾向はさらに続いていくと考えられる。いまだ続くコロナ禍やこれからの生活に対する課題に対してどう支援できるか以下に伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 コロナ感染症陽性者の民間救急での搬送費の支援ができないか。</li><li>2 収入を考慮して新たに介護職を求職する場合、求職者支援制度で介護職員初任者研修の支援があるが、もっと受けやすくするため市独自で実施できないか。</li><li>3 医師の診断で補聴器が必要とされ試用しているが、収入が少なく費用が出せないことからあきらめる方へ支援ができないか。</li></ol>   |
| 質問事項 3 | 市営住宅入居規定について   |
| 具体的内容  | <p>公営住宅法において国と地方公共団体は住宅を整備し、困窮するものに対して低廉な家賃で賃貸し社会福祉の増進に寄与することを目的とすることが決められている。そこで現状について以下の見直しができないか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 住宅単身入居条件である60歳以上という規定について50歳以上に緩和できないか。</li><li>2 4月30日での待機世帯数は179世帯であるが、そのうち単身または1名から申し込める部屋の待機世帯は108世帯で待機世帯全体の60%を占める。入居可能戸数では山田住宅が23部屋、柳郷地住宅が16室空いている状況だが、1名からでも住めることが出来るようにならないか。</li></ol>   |